

社会資本総合整備計画 事後評価

—海と暮らす土佐の海岸づくり—

こうち
高知県

平成28年3月

社会資本総合整備計画 事後評価

計画の名称	海と暮らす土佐の海岸づくり						事後評価実施時期	平成28年3月											
計画の期間	平成22年度～平成26年度(5年間)				交付対象	高知県													
1) 計画の目標	高知県沿岸域には、面積比では全国で最下位である数少ない可住域が広がっている。このことは沿岸域が高知県の経済・社会活動の中心地として人々との生活と深い関わりを持った地域であることの裏返しでもある。また、この沿岸域は台風常襲地でもあり高潮や、来るべき南海・東南海地震津波など自然の驚異にもさらされている。このため、高知県の沿岸に住んでいる人々が日々安心して暮らし、また多くの利用者が海に親めるための海岸施設の整備を行う。																		
2) 計画の成果目標(定量的指標)①	越波による浸水被害から防護される人口を増加する。																		
3) 定量的指標の定義及び算定式①	定義	海岸施設整備により整備計画区域内の防護される人口																	
	算定式	$(\text{防護人口}) = \Sigma (\text{N海岸防護人口} \times (\text{H21までのN海岸実施事業費} + \text{計画期間内のN海岸実施事業費}) / (\text{N海岸全体事業費}))$																	
4) 定量的指標及び評価①	H22当初現況値	H26末目標値			H26末実績値			総合評価											
	奈半利587人 下田 442人	奈半利648人 下田467人			奈半利623人 下田467人			海岸施設の整備により防護人口が増加。期間内での防護人口増加は61人と当初目標86人に対して約98%の達成となった。 下田港海岸の高潮対策事業が完了した。 なお、当初目標値には未計上であるが奈半利海岸奈半利地区においてはH22当初防護人口1533人に対してH26目標防護人口1753人であったが、平成26年度末実績では1601人の防護人口の増加に留まる結果となった。											
5) 全体事業費	合計(A+B+C)	745百万円	A	715百万円	B	0百万円	C	30百万円	効果促進事業費の割合 (C) / (A+B+C)		4.0%								
6) 要素事業の進捗状況											計画	実績・評価							
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	実績 (百万円)		
											H22	H23	H24	H25	H26				
1-A1-1	海岸	内地	高知県	直接	-	高潮	-	奈半利海岸高潮対策事業	堤防(改良)L=40m、防潮堤L=99m	田野町・奈半利町						1,757	450		
1-A1-4	海岸	内地	高知県	直接	-	高潮	-	下田港海岸高潮対策事業	人工海浜(養浜)V=68,700m3	四万十市						146	146		
1-A1-5	海岸	内地	高知県	直接	-	津波高潮	-	甲浦港海岸他14海岸津波・高潮危機管理対策緊急事業	破堤防止工L=20,120m ハザードマップ作成支援	東洋町他						512	104		
1-A1-4	海岸	内地	高知県	直接	-	津波高潮	-	港湾海岸水門等整備運用計画策定事業	水門等整備運用計画策定	東洋町他						10	0		
1-A1-5	海岸	内地	高知県	直接	-	老朽化	-	港湾海岸海岸堤防等老朽化対策緊急事業	長寿命化計画策定	東洋町他						15	15		
合計																2,440	715		
B 関連社会資本整備事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	実績 (百万円)		
											H22	H23	H24	H25	H26				
合計																0			
C 効果促進事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	実績 (百万円)		
											H22	H23	H24	H25	H26				
1-C-1	海岸	内地	高知県	直接	-	津波対策計画	-	高知県幡多地区津波対策計画策定事業	津波対策計画策定	土佐清水市他						30	30		
合計																30	30		
その他関連する事業																			
計画等の名称													社会資本整備総合交付金						
事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考			
										H22	H23	H24	H25	H26					
A'	海岸	内地	高知県	直接	-	高潮	-	高知港海岸高潮対策事業	排水機場4基、陸こう・水門25基	高知市						1,058	全国防災		
A'	海岸	内地	高知県	直接	-	高潮	-	須崎港海岸高潮対策事業	護岸(改良)L=160m、陸こう16基	須崎市						463	全国防災		
A'	海岸	内地	高知県	直接	-	環境	-	三崎港海岸海岸環境整備事業	通路A=1,440㎡、植栽A=2,200㎡ 人工海浜(養浜)V=37,622m3	土佐清水市						153	地域自主戦略		
A'	海岸	内地	高知県	直接	-	津波高潮	-	久礼港海岸他津波・高潮危機管理対策緊急事業	堤防(破堤防止)L=140m	中土佐町						20	地域自主戦略		
7) 経過				交付金の内示が実施を予定した金額より少ない中、予定した要素事業の中から優先される事業を実施した。															
8) 事業効果の発現状況①				高潮及び津波・高潮事業では各施設で一定の進捗があり、下田港海岸では高潮対策事業が完了した。また、効果促進事業により実施した津波シミュレーションの結果等を関係市町村に報告することでソフト面から防災に寄与した。															
9) 今後の方針①				予定していた整備のうち未着手事業の必要性、優先度を再検討し一部事業箇所については次期計画での実施を取り止める。															

(図面) 水の安全・安心基盤整備

